

下が、その問題です。

(5) 図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle ADE$ はともに正三角形で、 F, G はそれぞれ辺 BC, ED の中点である。
 $AB = 2$ cm, $AG = 1$ cm, $\angle DAC = 45^\circ$ のとき、 $\triangle AFG$ の面積は何 cm^2 か。

自分は、中学生用の説明ができず、ホームページ上には右のように書いてごまかすことに・・・。

同業者の中で話題になり、このページの掲示板でも何度か登場しました。

(その様子は、「[掲示板の記録](#)」にもまとめてあります。)

インターネット上の「[難問サイト](#)」でも紹介される始末。

えーっ！
 中学生に
 どう説明はす!?

$$\sin 105^\circ = \sin(45+60)$$

$$= \sin 45 \cos 60 + \cos 45 \sin 60$$

$$= \frac{1}{\sqrt{2}} \cdot \frac{1}{2} + \frac{1}{\sqrt{2}} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} = \frac{\sqrt{3}+1}{2\sqrt{2}}$$

$$S = \frac{1}{2} \times \sqrt{3} \times 1 \times \frac{\sqrt{3}+1}{2\sqrt{2}} = \frac{3+\sqrt{3}}{4\sqrt{2}} = \frac{3\sqrt{2}+\sqrt{6}}{8}$$

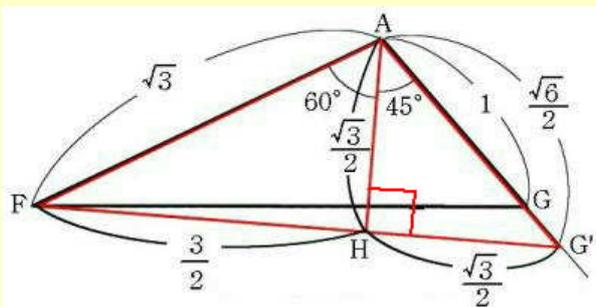
掲示板の記録「稀代の悪問!?愛知県公立 H18B グループ3(5)」→ http://www.ma.ccnw.ne.jp/kwc/bbs_qa/bad_q.htm
 難問サイト→ http://fujishima.main.jp/mydata/reader_puzzle/chochin01/

2011年3月13日、下のようなメールが届きました。発信されたのは、中川 幸一さん。

中川さんの運営する掲示板「算数・数学の小部屋」→ <http://www3.ezbbs.net/01/k-nakagawa/>

中川さんも参加している「日本数学会」→ <http://com.nicovideo.jp/community/co533998>

ガジ様初めまして。通りすがりのものです。愛知県の公立高等学校入試 H18-B-3(5) の問題が難問だと言うことなので、簡単な解法を考えてみました。この問題は結局、 $AF = \sqrt{3}$, $AG = 1$, $\angle GAF = 105^\circ$ の三角形の面積を求める問題となりますが、以下の様な三角形の面積を求めた上で比を使って求める解法の方が簡潔に思います。



【方針】

容易に面積が求められる三角形(三角定規の三角形を組み合わせたもの)を重ねて描き、面積比から求める。

AG の延長線上に G' 、 FG' 上に H を
 $\angle FAH = 60^\circ$, $AH \perp FG'$ となるようにとる。

とても簡潔で、わかりやすい方法です。・・・というわけで、以下に紹介します。

$\triangle AFG'$ は、 $30^\circ, 60^\circ, 90^\circ$ の $\triangle AFH$ と直角二等辺三角形 AHG' を組み合わせたものである。

$$S_{\triangle AFG'} = \frac{1}{2} \times \left(\frac{3}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2} \right) \times \frac{\sqrt{3}}{2} = \frac{3\sqrt{3} + 3}{8}$$

$$AG, AG' \text{ を底辺と考えると、} \triangle AFG' : \triangle AFG = AG' : AG = \frac{\sqrt{6}}{2} : 1$$

$$\text{よって、} \triangle AFG = \triangle AFG' \times \frac{2}{\sqrt{6}} = \frac{3\sqrt{3} + 3}{8} \times \frac{\sqrt{6}}{3} = \frac{\sqrt{6} + 3\sqrt{2}}{8}$$